

会議名 財務常任委員会

日時 平成30年12月20日(木) 午後5時25分～午後5時53分

場所 第2・第3委員会室

出席議員(14名)

副委員長(委員長)	宮川 隆	委員(副委員長)	木村冬樹		
委員	櫻井伸賢	委員	大野慎治	委員	鈴木麻住
委員	塚本秋雄	委員	相原俊一	委員	鬼頭博和
委員	須藤智子	委員	梅村 均	委員	梶谷規子
委員	堀 巖	委員	関戸郁文	委員	伊藤隆信

欠席議員 なし

説明員(19名) 総務部長 山田日出雄、市民部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防長 柴田義晴、教育こども未来部長 長谷川忍
秘書企画課長 伊藤新治、同統括主査 加藤淳、行政課長 佐野剛、同主幹 佐藤信次、同統括主査 井手上豊彦、同統括主査 酒井寿、長寿介護課長兼老人憩の家所長兼多世代交流センター長 原咲子、同主幹 中野高歳、都市整備課長兼企業立地推進室長 西村忠寿、上下水道課長 松永久夫、同統括主査 大橋徹、同統括主査 大徳康司、学校教育課統括主査 佐野亜矢、監査委員事務局長 岡崎祐介

事務局出席 議会事務局長 隅田昌輝、同主任 高野真理子

付議事件及び審議結果

議案番号	事件名	採決結果
議案第95号	平成30年度岩倉市一般会計補正予算(第6号)	全員賛成 原案可決
議案第96号	平成30年度岩倉市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	全員賛成 原案可決
議案第97号	平成30年度岩倉市土地取得特別会計補正予算(第1号)	全員賛成 原案可決
議案第98号	平成30年度岩倉市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	全員賛成 原案可決
議案第99号	平成30年度岩倉市介護保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成 原案可決
議案第100号	平成30年度岩倉市上水道事業会計補正予算(第4号)	全員賛成 原案可決

財務常任委員会（平成30年12月20日）

◎副委員長（宮川 隆君） 済みません、日程がしっかり詰まっているところで申しわけありません、開会の前にちょっと一言おわびと訂正をさせていただきます。

12月10日の財務常任委員会の中で、数値に関する質問は極力事前に通告する旨の発言がありましたが、その中で申し合わせという表現を使いましたが、申し合わせ事項の中にその文章は存在しておりません。ただ、議会運営委員会の中で確認事項として委員全員の確認がとれたという認識がありますし、他の議員からもその旨の記憶があるという発言もありました。

この件に関しては、申し合わせ事項ではなかったということに関して、おわびし、訂正するところではありますが、ただ、スムーズな議会運営を行う上で、でき得る限り事前にわかっている数値を確認することに関しては、我々も心がけていかなければいけない、合理的かつスムーズな議会運営をしていかなければいけないという認識はありますので、この件に関しては、この場というよりも議会運営そのものにかかわる部分でありますので、今後、議会運営委員会のほうに委ねて、明文化すべきものであれば明文化していただくようお願いしたいと思います。

この内容に関しては、議長と議会運営委員長のほうには文書としてお出しさせていただいておりますので、あわせて御理解いただきたいと思います。

では、私ごとで時間をとって申しわけありませんでした。ただいまから財務常任委員会を開催いたします。

お諮りいたします。現在、委員長の席が空席となっております。まず審議に入る前に委員長の選任について決めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎副委員長（宮川 隆君） では、選任の方法ですが、いかがいたしましょうか。

〔「推薦」と呼ぶ者あり〕

◎副委員長（宮川 隆君） 推薦というお言葉がありましたけれども、どなたか御発言がありましたら。

◎委員（大野慎治君） 宮川 隆委員が委員長になることを推薦します。

◎副委員長（宮川 隆君） ただいま大野委員のほうから、私、宮川を委員長に選任すべきというお言葉がありましたけれども、これに関して御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎新委員長（宮川 隆君） 御異議なしと認めます。

それでは、私が私というのも変なんですけれども、私が委員長ということでもありますので、一言述べさせていただきます。

ただいま皆さんの御推挙をいただきまして、財務常任委員長に就任することになりました宮川でございます。御存じのように浅学無才の人間でありまして私には、市の施策の根幹をなす財政という部分を担う委員会でありまして、とても重荷に感じておりますし、私の能力でどこまでやれるのかというのが疑問ではありますけれども、皆さんの御協力のもと、スムーズな運営を行っていきたいと思いますので、御協力よろしくお願いいたします。

続きまして、現在、副委員長の席が空席となっております。副委員長に關しましては、委員長の指名推選を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 異議なしと認めます。

それでは、私のほうから木村冬樹委員を推薦したいと思います。御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 異議なしと認め、木村冬樹委員を副委員長に指名したいと思います。

では、せっかくの機会ですので、副委員長のほうからお言葉をいただきたいと思います。

◎新副委員長（木村冬樹君） ただいま副委員長に選ばれました木村です。

財務常任委員会というところは、予算・決算にかかわる議論をするところで、非常に幅広い議論が必要だというふうに思います。そういった点で、私も議論に参加しながら、宮川委員長を補佐して、スムーズな委員会運営ができますように努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◎委員長（宮川 隆君） それでは、議案の審査に入りたいと思います。

議案第95号「平成30年度岩倉市一般会計補正予算（第6号）」について審査いたします。

まず歳出から入りたいと思います。

歳出に関して質疑ありますか。

◎委員（大野慎治君） 土木費の中の街路費、桜通線街路改良工事のうち、今回、測量設計等委託料が2,976万6,000円計上されておりますが、この設計は大規模な設計でございますので、12月のときには繰越明許に入っております

せんが、3月の段階で繰越明許をする予定でありますでしょうか、お聞かせください。

◎都市整備課長兼企業立地推進室長（西村忠寿君） 御質問にあるとおり、今回、測量設計を上げさせていただいたんですが、内容としては電線共同溝の詳細設計ですとか道路の詳細設計を実施するものでございまして、3月に繰越明許という形で上げさせていただきたいというふうに考えております。よろしく申し上げます。

◎委員長（宮川 隆君） 他にございますか。

◎委員（大野慎治君） 教育費の中の空調設備設置工事に関して、工事監理委託料が小学校では665万8,000円、中学校では458万2,000円、1,000万を超える委託なんですけど、これは一括で工事監理を委託するのか、それとも小・中学校ばらばらで委託をかけるのか、どのような方針で計上されているのか、お聞かせください。

◎都市整備課長兼企業立地推進室長（西村忠寿君） 監理につきましては、小・中学校一括で監理をする予定をしております。

◎委員（鈴木麻住君） 私も同じ空調工事の件で、小学校と中学校とそれぞれ、小学校は90室、中学校は40室とあるわけですけれども、これの工事の発注はどのように考えているんでしょうか。中学校と小学校で分けるのか、あるいは1校ずつ分けていくのか、どういう発注形態を考えてみえるんでしょうか。

◎都市整備課長兼企業立地推進室長（西村忠寿君） 発注につきましては、早い段階でエアコンの設置を完了したいということがありまして、各小学校1校ずつ発注をするということで、学校間の設置格差がないようにということを考えておりますので、よろしく申し上げます。

◎委員（鈴木麻住君） 1校ずつとなると、地元の業者に発注をかけることになるのかなと思うんですけど、7校ありますよね。地元の業者でできるのかなという懸念があるんですけど、その辺はどうなんでしょうか。

◎都市整備課長兼企業立地推進室長（西村忠寿君） 発注につきましては、契約検査グループのほうと協議をしながら、地元を中心に発注をかけていく予定をしております。大丈夫と思っております。

◎委員（鈴木麻住君） 説明資料の中に、各学校の普通教室と特別教室ということで数が明記されています。特別教室の中に会議室というのが、北小学校と東小学校、五条川、曾野ということで、会議室が特別小学校にカウントされているんですけど、これはどういう部屋なんでしょうか。特別教室という扱いでいいんでしょうか。

◎学校教育課統括主査（佐野亜矢君） 会議室は、特別教室として扱っておりますが、主に先生の研究授業を行ったりですとかPTAの会合を行ったりする場所として、各学校、名前は違いますけれども、会議室は1室ずつ空調の設置を予定しております。

◎委員長（宮川 隆君） 他にございますか。

◎委員（大野慎治君） ちょっと先ほどの工事監理のほうなんですけど、少額の場合は工事監理は恐らく随意契約されていると思うんですが、1,000万円を超えるような工事監理を委託する場合は、当然入札で行うという考えでよろしいでしょうか。

◎都市整備課長兼企業立地推進室長（西村忠寿君） 今の時点でどちらかということのはっきり申し上げられないんですが、私どもとしましては、設計をやった業者に引き続き監理をさせたいということで、随意契約というものを想定は今しておるところでございます。

◎委員（大野慎治君） 少額の場合は僕も否定するものではないんですが、やっぱり高額な委託のときは、やっぱり入札というのを行って、ちょっと抑制を図ると、競争原理を働かせるというのが必要なのではないのでしょうか。

◎都市整備課長兼企業立地推進室長（西村忠寿君） 御指摘のとおりかと思うんですが、今回、短期間でその設置を考えているということで、例えばその工事の変更等について、やはり設計をやった業者を監理につけることで、そのあたりの変更の対応等もスムーズにできるかなということもございまして、今は監理業務につきましては随契ということを考えているという状況でございます。

◎委員（大野慎治君） 設計の段階のものの仕様書を先に私は資料要求していただいていたんですが、北小学校は普通教室、設計の段階では22で、今回は25と。南小学校は、普通教室は14のところを20になっている。東小学校は6のところを8になり、五条川小学校は13のところを14になり、曾野小学校は18のところを23にふえています。また、中学校のほうは、岩倉中学校が普通教室の数が22のところを26、南部中学校は11のところを14と数が増えたとおりましたが、この要因はどのように御見解しているのか、ちょっと説明してください。

◎学校教育課統括主査（佐野亜矢君） 仕様書にございます普通教室と特別教室の内訳のところなんですけれども、特別支援学級が仕様書では特別教室として数量に含まれておりましたので、それを今回、事業説明のところでは改めさせていただきます。

また、平成31年度に3つの学校で普通教室が増設になる予定でございますの

で、その分も含めて、今回、普通教室として工事を上げております。お願いします。

◎委員（大野慎治君） 普通教室の増設要因は、具体的には何なんですか。

◎学校教育課統括主査（佐野亜矢君） 児童・生徒数の増員によるものです。

◎委員（大野慎治君） 具体的には1年生がふえるのか、どこの学級が、学年がふえるのかというのが具体的に小学校はわかっているんだったら、具体的に教えていただきたいと思います。

◎学校教育課統括主査（佐野亜矢君） まず、岩倉北小学校で、1年生のクラスが今3クラスなんですけど、4クラスにふえます。それから、岩倉南小学校で、3年生が現在の2クラスから3クラスに変わります。それと、岩倉市立南部中学校で、3年生が3クラスから4クラスにふえるものです。今のところ児童・生徒数から想定される教室数となっております。

◎委員長（宮川 隆君） 他にございますか。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（宮川 隆君） では、歳入全般で質疑ございますでしょうか。ないですか。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（宮川 隆君） では、歳入の審査を終結し、繰越明許費及び地方債補正に関する質疑を行います。

ございますでしょうか。ないですか。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（宮川 隆君） ないようですので、繰越明許費及び地方債補正に関する質疑を終結いたします。

では、討論に入りたいと思います。

◎委員（梶谷規子君） 議案第95号、平成30年度岩倉市一般会計補正予算について、日本共産党岩倉市議団としての態度を明らかにするために討論を行います。

さきの議案第90号及び第91号の討論で述べましたように、市議会議員の期末手当及び特別職の期末手当の引き上げを含む予算となっているために、この点において賛成することができず、退席とさせていただきます。

◎委員長（宮川 隆君） 暫時休憩をいたします。

（休 憩）

◎委員長（宮川 隆君） 休憩を閉じ、再開いたします。

議案第95号「平成30年度岩倉市一般会計補正予算（第6号）」について、

賛成の委員の挙手を求めます。

[賛成者挙手]

◎委員長（宮川 隆君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第95号は全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

暫時休憩いたします。

(休 憩)

◎委員長（宮川 隆君） 休憩を閉じ、再開いたします。

それでは次に、議案第96号「平成30年度岩倉市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）」について審査いたします。

審査は歳入歳出全般について受けたいと思います。

[「なし」と呼ぶ者あり]

◎委員長（宮川 隆君） 質疑はございませんようですので、まず質疑を終結いたします。

次に、議員間討議に入ります。

発言ございますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

◎委員長（宮川 隆君） ないようですので、終結いたします。

次に、討論に入ります。

討論ありますか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

◎委員長（宮川 隆君） ないようですので、終結いたします。

では、採決に入りたいと思います。

議案第96号「平成30年度岩倉市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）」について、賛成の委員の挙手を求めます。

[賛成者挙手]

◎委員長（宮川 隆君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第96号は全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第97号「平成30年度岩倉市土地取得特別会計補正予算（第1号）」について質疑を許します。

◎委員（大野慎治君） じゃあ、1点だけ。

土地取得費が、江南岩倉線用地について、取得見込みがなくなったため減額となっておりますが、改めて確認ですが、来年度は購入するということで問題ないでしょうか。

◎都市整備課長兼企業立地推進室長（西村忠寿君） こちらにつきましては、減額補正させていただきました土木費、街路費の桜通線に関連するものでございまして、同一所有者の方が桜通線と江南岩倉線にまたがっているということで、あわせて用地を買わせていただくということで土地取得費として上げさせていただいたんです。

今、桜通線の交渉の中でも基本的に補償額の同意は得られてはおりますけれども、今、移転先が、市の職員も含めてですけれども、躍起になって探しておりまして、そこが見つかれば両方ともこれが成立するという状況でありまして、何とか来年度はきちんとそういうところまで見つけて移転をいただくようにということで、また土地取得費を上げさせていただきたいと考えております。よろしくをお願いします。

◎委員長（宮川 隆君） 他にございませんか。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（宮川 隆君） ないようですので、質疑を終結いたします。

次に、議員間討議に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 発言する委員がございませんようですので、次に討論に入りたいと思います。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） では、討論を終結し、直ちに採決に入ります。

議案第97号「平成30年度岩倉市土地取得特別会計補正予算（第1号）」について、賛成の委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◎委員長（宮川 隆君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第97号は全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第98号「平成30年度岩倉市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）」について審査いたします。

当局の説明はどういたしましょうか。

〔「省略」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 省略し、直ちに質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） では、議員間討議も。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 討論は。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） では、議案第98号「平成30年度岩倉市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）」について、賛成の委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◎委員長（宮川 隆君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第98号は全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続きまして、議案第99号「平成30年度岩倉市介護保険特別会計補正予算（第3号）」について審査いたします。

当局の説明はいかがいたしましょうか。

〔「省略」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 省略という声が上がりましたので、直ちに質疑に入ります。

質疑ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 質疑もないようですので、議員間討議、いかがいたしましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 次に、討論に入ります。

討論はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 討論ないようですので、直ちに採決に入ります。

議案第99号「平成30年度岩倉市介護保険特別会計補正予算（第3号）」について、賛成の委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◎委員長（宮川 隆君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第99号は全員賛成により可決すべきものと決しました。

次に、議案第100号「平成30年度岩倉市上水道事業会計補正予算（第4号）」について、審査に入ります。

当局の説明は。

〔「省略」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 省略という声がございます。

直ちに質疑に入ります。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（宮川 隆君） 質疑もないようですので、討論も。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（宮川 隆君） なしということで、直ちに採決に入りたいと思います。

議案第100号「平成30年度岩倉市上水道事業会計補正予算（第4号）」に関して、賛成の委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◎委員長（宮川 隆君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第100号は全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で当委員会に付託されました案件は全て議了いたしました。

お諮りいたします。当委員会の議事録に関して、正・副委員長にお任せいただきたいと思いますと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（宮川 隆君） 異議なしということでございます。

では、これをもって財務常任委員会を終わらせていただきます。お疲れさまでございました。